事例No.	3128
公表年度	R6
団体の属性	一般市
団体名	福岡県宗像市

事例区分	行政改革

タグ	・人材確保・育成

事例種類	人材マネジメント

事例内容・タイトル

職員のキャリア形成支援

出典

社会の変革に対応した地方公務員制度のあり方に関する検討会（第3回）

職員のキャリア形成支援

民間企業や大学院等への派遣研修

概要

・民間企業や大学院等へ職員を派遣することで、派遣された職員は、幅広い視野の育成等、OJTや階層別の研修では得られない知識や経験を身につけることができる。また、自身のキャリアを客観視することにもつながり、職員の成長や意欲の向上に大きく影響し、仕事の楽しさややりがいを感じることにつながる。

・組織にとっても、派遣研修によって職員にどのような知識を身につけさせるか、また、派遣先で得た経験を団体の業務に活用していくため、派遣研修後の職員に対し、どのようなキャリアパスを歩ませるか、事前にしっかり検討を行うことで、派遣研修で得た職員の経験を組織力の向上につなげることができる。

自治体の事例

○福岡県宗像市 「民間企業への派遣研修で意識改革＆能力向上」

・民間企業の組織風土や経営感覚を身につけ、市政に役立てることを目的に、平成16年度から職員の民間企業への派遣研修を継続的に実施。市人材育成ビジョンにおける職場外研修として位置付け。

・市役所で２所属程度を経験した職員を派遣対象とすることを基本としている。派遣期間は２年間が基本。

・派遣職員の選定にあたっては、毎年の異動調書の中で職員から「民間企業への派遣希望の有無」及び「希望する民間企業」を聴取。希望する職員を対象に人事課職員が面談を行い、能力や適性、今後のキャリア形成についての考え方等を踏まえて選定している。

・令和４年度は、人事交流を含む包括的な連携協定を締結している民間企業２社（大手自動車メーカー、大手旅客販売企業）に職員を派遣。

※地方公共団体のおける人材マネジメント推進のためのガイドブック（R5.3）を基に事務局作成